

防塵・防水台はかり HW / HV-CWPシリーズ新旧モデル比較

《 HW(HV)-KVWP ⇒ HW(HV)-KCWP 》

変更なし	計量台部はそのまま計量皿寸法は変更無し(表示部のみリニューアル)	
	ラインナップ	モデルラインナップ:ひょう量～目量の組合せ
		HW = 高精度モデル シングルレンジ(単目量) HV = ベーシックモデル トリプルレンジ(多目量)
防塵・防水等級 IP65		
変更あり	「蛍光管表示」 ⇒ 「バックライト液晶」	
	3色5段コンパレータライト + テンキー装備	
	新旧ともに HVシリーズはトリプルレンジだが、前モデル「複目量」⇒ 新型「多目量」	
	新型のHVシリーズはAD-1688 / AD-1687のデータロガーの使用不可(多目量で計量の表示桁が変わる為)	
	オプションは互換性無し ① RS-232C出力はオプション設定(HVW-03CWPJA) ※前モデルは標準装備 ② USBオプション追加 (HVW-02BCWPJA) ③ RS-422/485のオプション設定は無し ④ 延長ケーブルなし ※ ローラーコンベア HVW-13 / HVW-14は使用可能	

シリーズ名		前モデル	新モデル
		HW(HV)-VWP	HW(HV)-CWP
ひょう量	HW	10kg / 60kg / 100kg / 220kg	4種類
	HV	15kg / 60kg / 220kg	3種類
表示項目		kg ・ 個数(pcs) ・ %	kg ・ 個数(pcs) (%モードは無い)
コンパレータ		1色3段	3色5段
コンパレータ設定		> Λ キー入力	テンキー入力
個数カウント		10,000～15,000個	100,000～150,000個
インタフェース	RS-232C	標準装備(Din8P)	オプション
	オプション	・RS-232C・コンパレータ・リレー(ブザー) ・RS-422/485・コンパレータ・リレー	・RS-232C(端子台) ・USBインタフェース ※相互通信 / ミニBタイプ(ケーブル別売) ・コンパレータ・リレー(ブザー)
電源		AC電源(ケーブル長 約1.6m)	AC電源(ケーブル長 約3m)

注意点1: 旧モデルのHV-VWPが「複目量」だったのに対して、新モデルHV-CWPは「多目量」となるので、従来とデータフォーマットが変わるのでPLC等への組み込みをする場合は注意が必要

注意点2: データロガー(AD-1687 / AD-1688) はHV-CWPシリーズには使用不可

シングルレンジと トリプルレンジの違い

・シングルレンジ： 最小表示は変わらない

例) HW-60KCWP ひょう量 60kg
最小表示 0.005kg

計量値	0~60kg
最小表示	0.005kg単位

・トリプルレンジ： 計量物の重さによって最小表示が3段階で変わる

例) HV-60KCWP
 ・0~15kgまでは最小表示が 0.005kg
 ・15kg以上になると最小表示が粗くなって、0.01kgとなる
 ・更に30kg以上を計量する場合、最小表示が0.02kgになる

計量値	0~15kg	15~30kg	30~60kg
最小表示	0.005kg単位	0.01kg単位	0.02kg単位

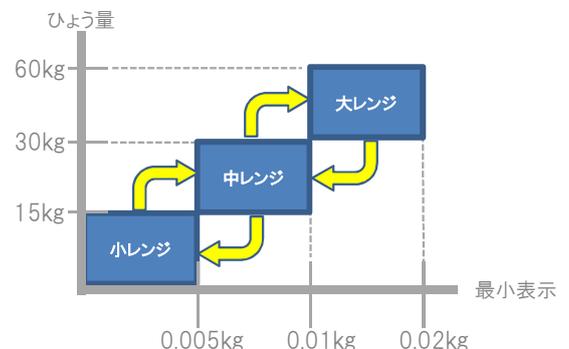
トリプルレンジの中で、「多目量」と「複目量」の違い

・多目量： 計量物の重さによって、最小表示が**自動的**に切り替わるもの

例) 新モデル HV-60KCWP ひょう量 60kg / 最小表示 0.005kg・0.01kg・0.02kg

多目量： 小 ⇄ 中 ⇄ 大のレンジを超えると自動的に最小表示が変わる

ポイント： 軽いものをはかる時 = 最小表示が細かい
 重いものをはかる時 = 最小表示が粗い



・複目量： 計量物の重さによって、最小表示が変わる

小⇒大の時は**自動的**に切り替わり、
 大⇒小の場合、**表示が0(ゼロ)になったら自動または手動(設定可能)**で切り替わる

例) 前モデル HV-60KVWP ひょう量 60kg / 最小表示 0.005kg・0.01kg・0.02kg

複目量： 小 ⇒ 中 ⇒ 大 自動的に切り替わる
 大 ⇒ 中 ⇒ 小 一旦表示がゼロにならないと切替わらない

ポイント： 小・中・大の3つのはかりが入っているイメージ

- ① 小はかり ひょう量0~15kg/最小表示0.005kg
- ② 中はかり ひょう量0~30kg/最小表示0.01kg
- ③ 大はかり ひょう量0~60kg/最小表示0.02kg

